

事業概要【ふくしま中小企業等DX伴走支援事業】

申請者	福島県ほか2自治体※						初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度						期間中の総事業費 (カッコ内はR7年度事業費)	157,217千円(57,728千円)
経費の類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		事業分野	ローカルイノベーション分野
目的・効果	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル技術等により企業の生産性を高め、魅力ある商品、サービスの提供を図る。 ・魅力ある企業が増加することで、県内への移住・定住促進を図る。 							
事業概要・主な経費 ※経費内訳はR7年度事業費	<p>○DX理解促進・伴走支援に係る委託費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人手不足等の課題についてDX推進による解決手法を学ぶセミナー・ワーク・ショップを開催（委託料）5,563千円 ・企業のDX導入に向けた伴走支援（委託料）29,098千円 ・成果発表会、事例集・動画作成：2,453千円 <p>○高度データ利活用ひとつくり事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データを活用できる即戦力人材の確保・育成支援（委託料）2,739千円 <p>○DX導入支援補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存のクラウドサービスシステムを活用したデータ管理の導入等を支援（補助金）10,000千円 							
地域の多様な主体の参画	<p>伴走支援で得られた県内中小企業の多様なDX導入事例を商工会、商工会議所と連携して、県内事業所に周知、紹介することでDXの推進を図っていく。</p> <p>また、企業内のDX推進に必要なデジタル技術に強い人材育成等について、県内大学と意見交換を行い、連携した取組を検討していく。</p>					KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	①伴走支援によりDXを推進し、経営課題に取り組んだ企業数(+93社) ②DX理解促進セミナーへの参加者数(+320社) ③横展開したモデル事例数(+300社)	